

# 大学のクラウド活用における検証と課題と対策

- 【パネリスト】(敬称略)
- 日本ヒューレットパッカーカード  
藤田 政士
- 国立情報学研究所  
阿部 俊二
- 北海道大学  
棟朝 雅晴
- 信州大学  
不破 泰
- 東京農工大  
辻澤 隆彦
- 静岡大学  
長谷川 孝博
- 国立情報学研究所  
横山 重俊
- 京都大学  
梶田 将司

司会：国立情報学研究所 吉岡 信和

# パネルディスカッション

## 【背景】

- ✓ 多くの大学でクラウドを導入・検討し始めている
- ✓ いくつかの大学では、運用の知見が溜まってきている

## 【目的】

「大学でクラウド使うにはこんな感じでやればいいんだ!」という意識を共有する

- 大学でクラウドを使う時のポイントは？
- 期待通りだった？期待外れだった？嵌った部分は？

是非会場からもご意見お聞かせください！  
Twitter: #ofnii

# 大学におけるクラウド化の目的と効果

クラウド化の目的	クラウドサービス	対象サービス	効果
コスト削減・省電力化	IaaS	<b>事務系</b> サービス	運用コスト削減
	PaaS, SaaS	広報用Web、事務系サービス	開発コスト削減
	スケールアウト可能なサービス	広報用Web、合格通知サービス	アクセスのピーク時に対応可能
震災対応	安全な地域のクラウドサービスを利用	広報用Web、非常連絡用サービス、非常時対応のための事務サービス	震災時の可用性向上
	安全な地域のクラウドを使ったバックアップ	事務系サービス	被災後のサービス復旧
セキュリティ対応	IaaS	研究室サーバ	セキュリティ対策の徹底
	機密情報を扱うサービスをDaaSから利用	事務員用デスクトップサービス、非常時対応のための事務サービス	個人PCでの業務や自宅勤務が可能
教育や研究の促進	IaaS	<b>演習環境</b> サービス	演習の質の向上や演習環境の充実
	IaaS	<b>実験環境</b> サービス	実験効率の向上や研究環境の充実
	改変可能なプライベートクラウド	演習環境サービス、実験環境サービス	クラウド技術の教育や研究の実施

引用元：吉岡信和,棟朝雅晴,本橋賢二,西村一彦,谷沢智史,横山重俊,アカデミッククラウド調査報告書2012, (株)インプレスR&D, 2012

# 大学レベルの最適化：理想像

